



明石のコミュニティ・スクール

未来にむけて 学びをかえる

未来を創り 社会を支える 新たな学びと育ちのシステムづくり

KomiKomiSukuSuku

明石市教育委員会事務局学校教育課 mail: gakkyo@city.akashi.lg.jp

For The Future

No. 146

2022

2.2

地域とともにある学校づくりフォーラム

豊中市ですすむ義務教育学校の開校に向けての取組

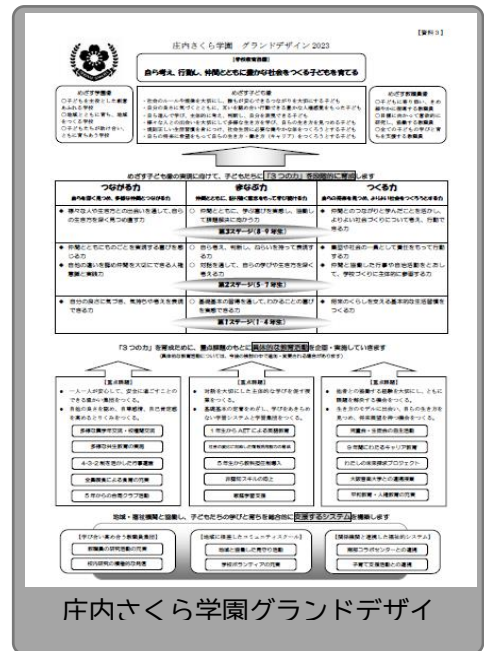


1月24日(月)19時より、豊中市が進めている魅力ある義務教育学校づくりに向けての「地域とともにある学校づくりフォーラム」が開催されました。このフォーラムは豊中市民だけでなく、これからの学校づくりやコミュニティ・スクールに関心があれば市民でなくても参加可能ということで、参加させていただくことができました。

豊中市の庄内地域の小・中学校で小規模化が進行し、子どもたちの学びや育ち面での課題が浮き彫りになってくる中、一定の学校規模を確保し、義務教育9年間を通して未来を生きる子どもたちを育てる環境として小学校6校と中学校3校を施設一体型の義務教育学校2校に再編する

「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」が2017年から進められていたようです。小学校6校と中学校3校を2校に再編するという大きなプロジェクトということで、学校づくりという視点だけでなく、跡地活用も含め、人のつながりといったまちづくりという視点も必要であり、行政職の方が開校準備の担当だということも新しい試みなんだなと感じました。

「地域とともにある学校づくりフォーラム」ではまず、豊中市の学校運営協議会制度を含め「(仮称)庄内さくら学園」の検討状況の説明がありました。続いて校長先生より「(仮称)庄内さくら学園」で育てていきたい子ども像やそのためにチャレンジしていく学びの仕組みを含め現段階で描いている学園のグランドデザインの説明がありました。子ども像や学校のグランドデザインを開校準備の担当者が語るのではなく、子ども像やグランドデザインを校長先生のビジョンとして校長先生の手紙で語られたのには説得力がありました。コロナ禍の中でもペーパーではなく、オンラインでリアルに語っていくのは大切だなと感じました。



そして最後に京都光華女子大学准教授・CSマイスターの西先生から「こどものためにみんなでつなぐ地域とともにある学校 コミュニティ・スクール」をテーマに、

- I. コミュニティ・スクールの目的
- II. 地域学校協働活動と学校運営協議会の一体的な推進
- III. 小中一貫教育と学校運営協議会の一体的な推進

IV. コミュニティ・スクールの成果として期待できること
と4つの柱にわけてお話を聞くことができました。

西先生のお話を聞きながら、コミュニティ・スクールは学校と地域が一緒になって「未来の創り手を育てる」ための仕組みだということを改めて再認識することができました。そういったことから

- ★「未来の創り手を育てる」
- ★「学校（社会）はみんなで作る」
- ★「子どもはみんな育てる」

という3つのキーワードを明石のコミュニティ・スクールを考える上で大切にしていきたいと考えています。

また、子どもの学びと育ちをつなぐ9年間をデザインする義務教育学校を考える上で、小中一貫教育とコミュニティ・スクールは自転車の両輪の関係であり、小中一貫教育は方向性やバランスをとる前輪の役割であり、コミュニティ・スクールはぐいぐいと推進していく駆動力としての後輪の役割だという例えはすごくいい例えだなとこれから使わせただこうと思っています。その話の中で、「中学校区」で「目指す子ども像」を共有（わかりあう）することは、「子どもは、みんな育てる」という意識が高まり、地域の未来をつくることにつながるという話は、小中一貫校でなくても、中学校区全体でのランドデザインを描いていくことは小中一貫教育につながっていくと再認識しました。そういった意味でも、今年度、校区 UNIT 単位でのランドデザインづくりをお願いしているところですが、ランドデザインを教職員だけでなく、保護者・地域住民も一緒にデザインしていくことが縦につなぐ小中一貫教育と横につなぐコミュニティ・スクールが一体となって「未来の創り手を育てる」・「学校（社会）はみんなで作る」・「子どもはみんな育てる」という3つのキーワードを具現化していくことにつながっていくんだろうなと思いました。

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/shonaimiryoku_school/shonai_sakura/forumR41.html 当日資料（豊中市ホームページ）より→



「夢みる小学校」をとおしてこれからの学校を考える

映画「夢みる小学校」って
ご存じですか？

豊中市の「地域とともにある学校づくりフォーラム」でこれからの学校づくりについての対話がおこなわれました。その週末には映画「夢みる小学校」を題材にしたこれからの学びのあり方考える対話が開催されました。なかなか面白い対話がおこなわれています。

汐見稔幸の夢みる小学校とは？
～汐見稔幸・オオタヴィン監督対談



「ユニークな学校」はどう生まれるか？

- 映画「夢みる小学校」を題材に -
(「未来の教室」キャラバン 2021#5)



(文責：北本)